書式第12号（法第２８条関係）　　資料②

# 令和４年度（2022年度）事業報告書　事　業　報　告　用

2022年4月1日～2023年3月31日

特定非営利活動法人　ＮＰＯ研修・情報センター

1　事業の成果

参加協働型市民社会を進展していくために、団体の運営、活動に関する連絡、助言または援助の特定非営利活動をおこない、中間支援団体として社会に役立つ多様な事業を実施。多様な協働をコーディネートできるよう、人材の養成ための研修事業、講演会等に力をいれる。市民の視点、ＮＰＯ／ＮＧＯの視点にたった情報発信、報道をおこなっていくための多様な媒体を使った情報発信事業や情報発信力をＮＰＯ／ＮＧＯがもてるようにするための研修等を中間支援団体のミッションとして行なった。

2　事業の実施に関する事項

（1）特定非営利活動に係る事業

| 定款に記載された事業名 | 事　業　内　容 | 日　時 | 場　所 | 従事者の人　数 | 受益対象者範囲 | 受益対象人数 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 研修事業<br><br>定款　第5条<br>（2）　（3） | **・NPAオープンテラス**<br>**～NPA講師との出会い、学び、ネットワーク**<br>講師：世古一穂<br>１、食のコモンズ～コミュニティ・レストランの新たな挑戦<br>２、市民活動を支える伴奏型基金づくりへの挑戦<br>３、対馬に原発のゴミがやってくる。若者たちが立ち上がった！（諸松瀬里奈さん） | <br><br><br>7月30日<br>11月17日<br>3月24日 | 新時代ｱｼﾞｱﾋﾟｰｽｱｶﾃﾞﾐｰ（オンライン） | <br><br><br>5人<br>5人<br>5人 | 会員・一般 | <br><br><br>12人<br>12人<br>17人 | |
| 情報事業<br><br>定款　第5条<br>（1） | **・インターネットによる情報発信と交流会**<br>**コディネーター：世古一穂**<br>1、「食のコモンズ基金とは」～北海道報告事例報告：登別　ゆめみーるのコミレスの様子とフードバンクの事業（伊藤規久子）<br>２、伴走型基金としてのコモンズ（茂木愛一郎）<br>３、オンライン望年会　～今年を振り返り来年を展望する<br>４、酒蔵環境研究会と合同「日本酒のイロハ（気仙沼男山本店　女性杜氏　窪島衣通絵さん）<br>５、姫路駅の改修への市民参加の事例～広場に流れる時間の作り方～（米谷啓和） | <br><br>９月17日<br><br>10月15日<br>12月17日<br>2月18日<br><br>3月18日 | ・オンライン | <br><br>5人<br><br>5人<br>4人<br>4人<br><br>5人 | 会員 | <br><br>17人<br><br>12人<br>13人<br>12人<br><br>13人 | |
| コミレス事業<br><br>定款　第5条<br>（3）（7） | ・北海道拠点　コミレス<br>コーディネーター　世古一穂<br>「地域の未来を考える勉強会in北後志大規模陸上風車問題をきっかけとしてのまちづくりの活動（伊藤規久子） | 3月12日 | 北海道余市テラスにて | ５人 | 会員・一般 | 30人 | |
| 事務局受託事業<br>定款　第5条<br>（4） | 酒蔵環境研究会　当センターと合同で行った（情報事業の４　参照） | | | | | | |

（2）その他の事業　　なし